

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成30年2月26日

計画の名称	守山市における下水道の地震対策とポンプ施設の延命化対策および浸水対策の推進（防災・安全）			
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	滋賀県守山市	
計画の目標				

耐震化することで、安全・安心、快適な暮らしを継続し、延命化することで適正な維持管理の継続を図る。
 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・（汚水）当計画の最終年度でポンプ（マンホールポンプ含む）更新の実施率を30%とする。
- ・（雨水）下水道による都市浸水対策の達成率を10.4%(H23)から14.7%(H27)に増加。
- ・（汚水）重要な汚水管渠の地震対策実施率を20%(H27)に増加。計画策定(H25年度)後、H26年度から実施。
- ・（汚水）ポンプ施設の耐震化率を50%(H27)に増加。計画策定(H25年度)後、H26年度から実施。

定量的指標の定義及び算定式

ポンプ（マンホールポンプ含む）更新の実施率 =
 更新工事済みポンプ（箇所） / 全ポンプ数（47箇所）

下水道による都市浸水対策達成率（%） =
 整備済み面積（ha） / 全体計画面積（2,091ha）

重要な汚水管渠の地震対策実施率（%） =
 重要な汚水管渠の耐震化および減災化済延長（m） / 重要な汚水管渠延長（25,800m）

ポンプ場の耐震化実施率（%） =
 対策実施済施設数（施設） / 対策を実施すべき計画施設数（1施設）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)
0%	10%	30%
10.4%	10.8%	14.7%
—	0%	20%
—	0%	50%

備考

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,591 百万円	A	1,584 百万円	B	0 百万円	C	7 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
守山市下水道事業評価委員会において、当計画の事業実施状況、指標の達成状況の報告・確認を実施	平成30年2月15日
	公表の方法
	守山市ホームページにて公表する。

1. 交付対象事業の進捗状況

上段：計画値
下段：実績

交付対象事業

A1 下水道事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-2	下水道	一般	守山市	直接	-	汚水	改築	守山市公共下水道長寿命化対策実施	ポンプ場(マンホールポンプ場含む) ポンプ場(マンホールポンプ場含む)	守山市						220	長寿命化
1-A1-3	下水道	一般	守山市	直接	-	雨水	新設	播磨田排水区	雨水渠φ3,200×1,300 L=250m 雨水渠φ3,200×1,300 L=106m	守山市						200	
1-A1-4	下水道	一般	守山市	直接	-	雨水	新設	古高排水区	雨水渠φ1,700×1,700 L=580m 雨水渠φ1,700×1,700 L=56m	守山市						125	
1-A1-5	下水道	一般	守山市	直接	-	雨水	新設	勝部出庭排水区	雨水管φ1,650mm L=1430m 雨水管φ1,650mm L=1405m	守山市						200	
1-A1-6	下水道	一般	守山市	直接	-	汚水	改築	守山市公共下水道総合地震対策事業	計画、調査、耐震化等工事 計画、調査、耐震化等工事	守山市						15	
																1,245	
																1,192	総合地震
																500	
																71	
											合計					2,365	
																1,584	
B 関連社会資本整備事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	H22	H23	H24	H25	H26			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1-1	下水道	一般	守山市	直接		ハザードマップ	内水ハザードマップ作成（市内全域）	内水ハザードマップの作成（市内全域） 内水ハザードマップの作成（市内全域）	守山市						5 7	
1-C1-2	下水道	一般	守山市	直接		備蓄整備	浸水対策水防資機材備蓄倉庫整備	備蓄倉庫の整備 備蓄倉庫の整備	守山市						20 0	
1-C1-3	下水道	一般	守山市	間接	関係自治会	活動支援	ボランティア活動支援	雨水幹線に流入するスリッパ等清掃用の備品購入等 雨水幹線に流入するスリッパ等清掃用の備品購入等	守山市						2 0	
合計													27 7			

番号	一體的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。	
1-C1-2	水防資機材の備蓄倉庫の整備を行い、浸水被害の発生時において機動的な水防活動を実施することにより、被害の軽減を図る。	
1-C1-3	基幹事業（1-A1-3～1-A1-5）対象排水区において、地域住民と連携した浸水対策への取り組みを促進することにより、浸水被害の軽減を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

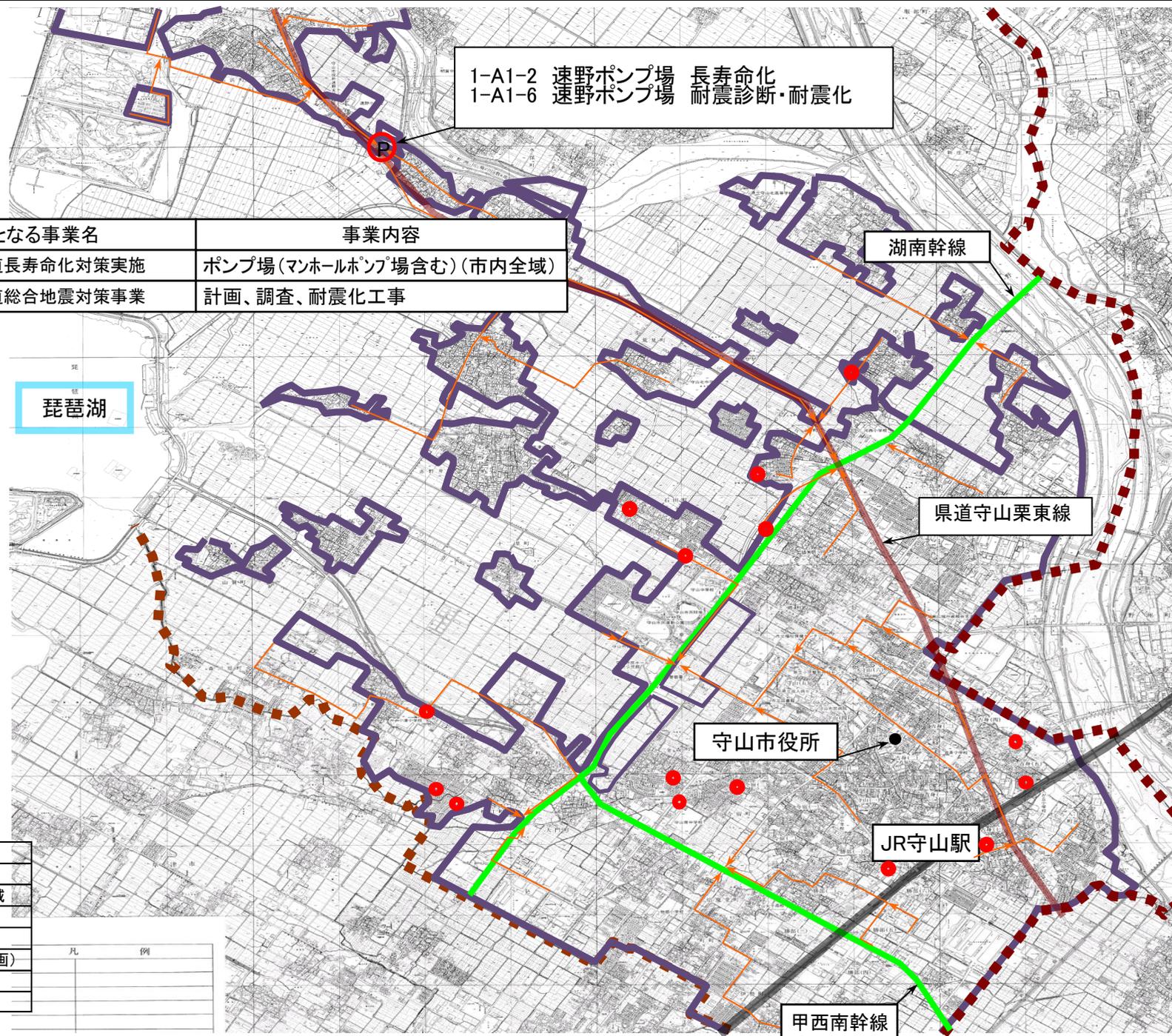
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・(汚水)ポンプ（マンホールポンプ含む）更新の実施率が増加し、長寿命化が図れた。 ・(雨水)下水道による都市浸水対策の達成率が向上し浸水被害が軽減した。 ・(汚水)重要な污水管渠の地震対策実施率が増加し、耐震化が図れた。 ・(汚水)ポンプ場の耐震化実施率が増加し、耐震化が図れた。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①（ポンプ （マンホールポンプ含む）更新 の実施率）	最終目標値	30.00%	目標値と実績値 に差が出た要因	最終目標値の30%を8.3%上回った。要因として整備計画に含まれていないマンホールポンプの修繕工事（更新）を行ったことで実績値に差が出た。	
		最終実績値	38.30%			
	指標②（下水道 による都市浸水 対策達成率）	最終目標値	14.70%	目標値と実績値 に差が出た要因	最終目標値の14.7%を3.3%達成できなかった。要因として用地買収や他事業との調整に時間を要しており実績値に差が出た。	
		最終実績値	11.40%			
	指標③（重要な 污水管渠の地震 対策実施率）	最終目標値	20.00%	目標値と実績値 に差が出た要因	最終目標値の20%を9.36%達成できなかった。要因として別の総合地震対策事業を優先して行ったことで実績値に差が出た。	
		最終実績値	10.64%			
	指標④（ポンプ場 の耐震化実施 率）	最終目標値	50.00%	目標値と実績値 に差が出た要因	最終目標値の50%を17%達成できなかった。要因として別の総合地震対策事業を優先して行ったことで実績値に差が出た。	
		最終実績値	33.00%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		総合地震対策事業でマンホールトイレの設置を3か所の避難所（学校施設）で行った。災害時における避難所等のトイレ対策は、避難者の健康管理、体調管理はもとより、避難所の衛生対策に寄与する。				

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・(汚水) 下水道施設の耐震化を進めることで、更に安全・安心、快適な暮らしを継続し、設備の延命化（長寿命化）を行うことで適正な維持管理の継続を図ります。
- ・(雨水) 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、引き続き未整備地域の浸水対策を実施することにより、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の名称	1 守山市における下水道の地震対策とポンプ施設の延命化対策および浸水対策の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	滋賀県守山市



番号	要素となる事業名	事業内容
1-A1-2	守山市公共下水道長寿命化対策実施	ポンプ場(マンホールポンプ場合む)(市内全域)
1-A1-6	守山市公共下水道総合地震対策事業	計画、調査、耐震化工事

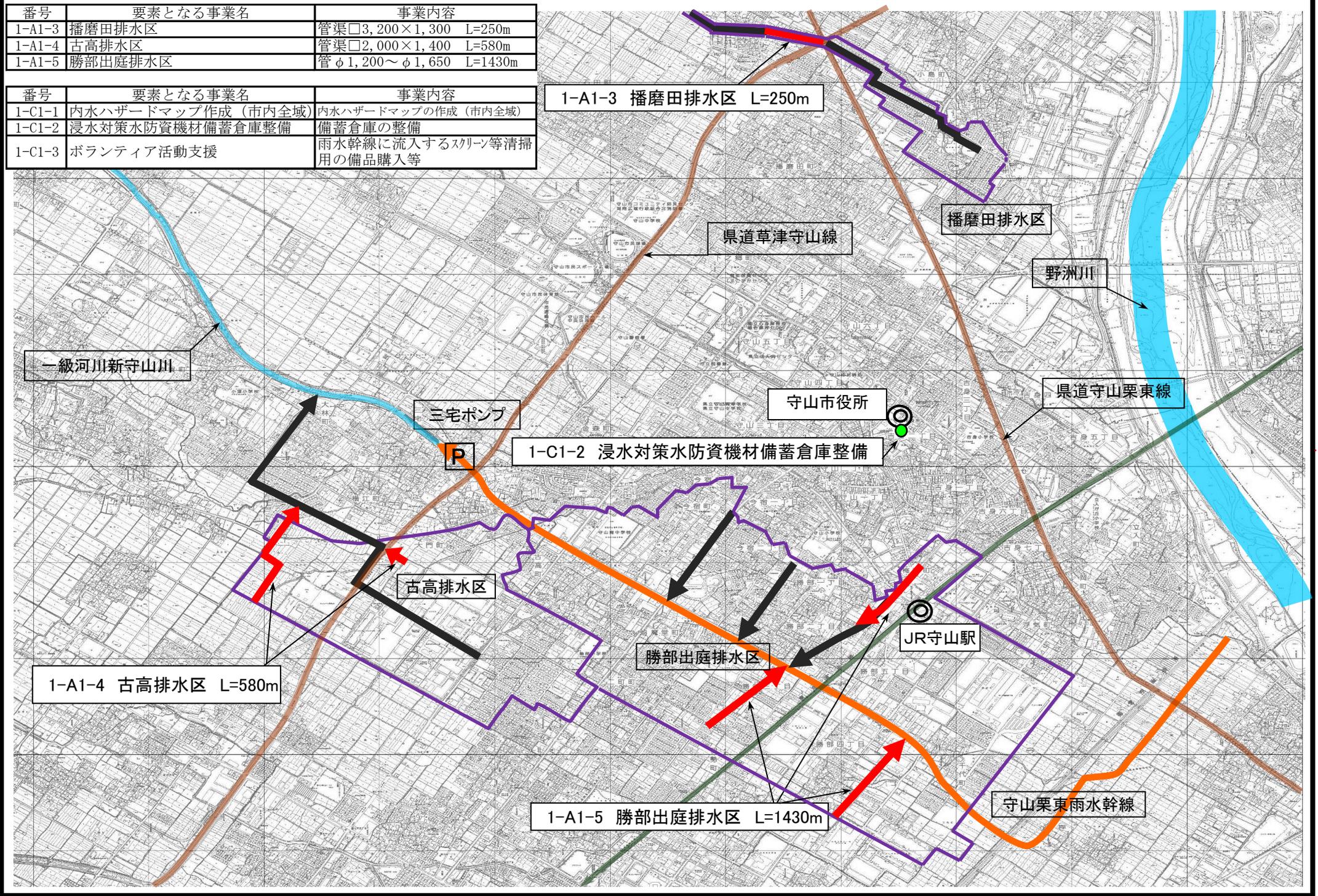
凡例	
	行政区域
	下水道法による事業計画区域
	流域汚水幹線
	主要な幹線
	マンホールポンプの更新(計画)
	道路
	JR

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 守山市における下水道の地震対策とポンプ施設の延命化対策および浸水対策の推進（防災・安全）	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象 守山市

番号	要素となる事業名	事業内容
1-A1-3	播磨田排水区	管渠□3,200×1,300 L=250m
1-A1-4	古高排水区	管渠□2,000×1,400 L=580m
1-A1-5	勝部出庭排水区	管φ1,200～φ1,650 L=1430m

番号	要素となる事業名	事業内容
1-C1-1	内水ハザードマップ作成（市内全域）	内水ハザードマップの作成（市内全域）
1-C1-2	浸水対策水防資機材備蓄倉庫整備	備蓄倉庫の整備
1-C1-3	ボランティア活動支援	雨水幹線に流入するスクリーン等清掃用の備品購入等



凡例	
	下水道法による事業計画区域
	雨水幹線(整備済み)
	基幹事業(雨水幹線)
	守山栗東雨水幹線
	河川
	道路
	JR